

2. 区民一人当たりの特別区税・特別区交付金の推移（23区比較）

主要一般財源である特別区税と特別区交付金の区民一人当たりの金額は、台東区では増加し、23区全体では減少した。

台東区と23区全体の主要一般財源（特別区税＋特別区交付金）の推移を、区民一人当たりの金額で示すとともに、平成11年度を100とした場合の指数で比較した。

一人当たりの金額は、過去10年間いずれも台東区が23区全体を上回っている。

平成12年度に大幅に増加した主な要因は、都区財政調整制度の改正に伴い、特別区交付金が増となったためである。

平成20年度は、本区では、特別区税及び特別区交付金の増により、前年度と比べて金額で7千円、指数で2ポイントの増となった。23区全体では、特別区税が増加したものの、特別区交付金が減少したため、金額で1千円、指数で1ポイントの減となった。

区民一人当たりの主要一般財源（特別区税・特別区交付金）

単位：千円

区分	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
台東区	256	273	274	261	253	250	257	282	291	298
23区	180	195	196	187	186	188	197	213	225	224

平成11年度を100とした場合の主要一般財源（特別区税・特別区交付金）の推移

区分	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
台東区	100	107	107	102	99	98	100	110	114	116
23区	100	108	109	104	103	104	109	118	125	124

主要一般財源(特別区税+特別区交付金)の推移
(平成11年度を100とした場合)

□台東区

■23区

